

一般社団法人 日本感染症学会

第98回総会資料

2024年5月11日（土） 12時50分～13時40分

東京国際フォーラム B5

報告事項

- 第1号 2023年度事業報告について
- 第2号 2024年度事業計画および正味財産増減予算書について

審議事項

- 第1号議案 貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録
(2024年2月末日現在) 承認について
- 第2号議案 次期会長承認について
- 第3号議案 次々期会長候補者選任について
- 第4号議案 次々期総会開催地および会期について
- 第5号議案 名誉会員および功労会員選任について

その他

報告事項

第1号 2023年度事業報告について

1. 2023年度優秀業績の表彰

2023年度優秀業績については慎重に検討された結果、

迎 寛 氏（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野（第二内科））

「Comparative study of bacterial flora in bronchoalveolar lavage fluid of pneumonia patients based on their pneumonia subtypes and comorbidities using 16S ribosomal RNA gene analysis」(Journal of Infection and Chemotherapy 2022 Vol. 28, No. 10 p1402-1409)

以上、1件に二木賞が授与されることとなった。

中久保 祥 氏（北海道大学医学研究院呼吸器内科学教室）

「Associations of COVID-19 symptoms with omicron subvariants BA.2 and BA.5, host status, and clinical outcomes in Japan: a registry-based observational study」(The Lancet Infectious Diseases 2023; Vol. 23 p1244-56)

上記の研究業績に対して日本感染症学会北里柴三郎記念学術奨励賞が授与されることとなった。

2. 講演会

令和5年4月28日～4月30日、第97回学術講演会を四柳宏会長のもと第71回日本化学療法学会学術集会（吉田正樹会長）と合同開催としてパシフィコ横浜ノースおよびWEB配信で行われた。

参加人数：5,592人

招請講演6題、特別講演6題、教育講演25題、特別企画10題、シンポジウム34題、ジョイントシンポジウム1題、JaSA ジョイントシンポジウム1題、ワークショップ、Meet the Expert12題、共催シンポジウム3題、ランチョンセミナー19題、イブニングセミナー2題、男女共同参画推進委員会企画1題、Accepted paper セッション1題、第38回症例から学ぶ感染症セミナー1題、第5回臨床研究促進助成中間報告1題、第66回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー、第415回ICD講習会、各種委員会報告、市民公開講座（5月27日、東京国際フォーラム）
一般演題 507題（口演：感染症260題・化療71題、ポスター：感染症117題・化療59題）

3. 地方会

・第72回東日本地方会学術集会は、令和5年10月25日～10月27日の3日間、竹村弘会長のもと第70回日本化学療法学会東日本支部総会（時松一成会長）と合同開催として東京ドームホテルおよびWEB配信で行われた。

特別講演2題、招請講演3題、緊急セミナー1題、教育講演23題、シンポジウム23題、若手研究者シンポジウム1題、日本フェージセラピー研究会共催シンポジウム1題、新薬シンポジウム1題、共催シンポジウム1題、ベーシックレクチャー1題、ICD講習会1題、症例から学ぶ感染症セミナー1題、抗菌薬適正使用生涯教育セミナー1題、教育セミナー12題、アフタヌーンセミナー3題、講座配属大学生セッション
一般演題 238題（感染症：163題、化療：75題）

参加人数 2,227名

・第93回西日本地方会学術集会は宮良高維会長、下野信行会長のもと令和5年11月9日～11日の3日間、第71回日本化学療法学会西日本支部総会（山本善裕会長）と合同開催で富山国際会議場・ANA クラウンプラザホテル富山およびWEB配信で開催された。

特別講演3題、会長講演3題、教育講演9題、感染症入門講座5題、シンポジウム15題、合同シンポジウム1題、パネルディスカッション5題、抗菌薬適正使用生涯教育セミナー、受賞講演、ICD講習会、感染症セミナー、共催シンポジウム2題、共催セミナー17題、学術奨励賞選考セッション
一般演題：359題（口演：感染症157題・化療62題、ポスター：感染症87題・化療53題）

（学部生セッション、大学院生セッション、初期研修医セッション、後期研修医セッション、検査技師セッション、看護師セッション、薬剤師セッション）

参加人数 1,780名

4. 雑誌刊行

1) 感染症学雑誌

第97巻1号より逐次刊行した。

2) Journal of Infection and Chemotherapy

Vol. 29, No. 1より逐次刊行した。

インパクトファクター2022年度：2.2

JIC Award 2023 (Vol. 29 p150-6)

Yohei Doi, *et al.*

Favipiravir for symptomatic COVID-19: A nationwide observational cohort study

JIC Reviewer of the Year 2023

伊東直哉 先生（愛知県がんセンター感染症内科）

岩永直樹 先生（長崎大学病院呼吸器内科）

5. 感染症専門医審議委員会

- 1) 感染症専門医試験合格者 69名 (敬称略)

明石 祐作	朝鳥 大介	安達 迪子	池尻 薫	伊藤 裕也	今井 悠	岩本 伸紀	梅村 啓史
蛭子 洋介	大串 汀	大島 良	大城 亮作	大橋 祐介	大山 晃司	尾田 正仁	小野 宏
笠松 丈人	加藤 幹朗	亀谷 航平	河内 宣之	川村 隆之	窪田 佳史	栗原恵理佳	小泉 陽介
阪口 正洋	櫻井 彩奈	佐藤 高広	佐藤ルブナ	佐野 将宏	渋谷 晃子	下田 真史	白石研一郎
新福 響太	鈴木 翔二	住吉 誠	曾根 尚之	高橋 崇真	知光 祐希	土屋 真希	堤 武也
中澤 愛美	成田 知大	長谷川千尋	長谷川雄一	畑中 志郎	原 靖果	樋口 徹	平山 果歩
福盛 勇介	藤井 元輝	藤沢 篤夫	戸来 依子	細川 貴弘	増田 真吾	水間 悟氏	三ツ井美德
椋田 権吾	元林 寛文	森島 雅世	森田 諒	山口 貴則	山下 武志	山田 玄	山谷 昂史
八幡(福岡) 里紗		横山 貴士	吉田 將孝	吉原 花子	渡邊 弘樹		
- 2) 更新者 326名 (令和6年1月1日現在専門医数 1,820名)
- 3) 指導医 61名
- 4) 感染症専門医認定研修施設 336施設 (ホームページ参照)

6. 保険委員会

- 1) エタンブトール錠の国内供給に不足が生じる可能性について、日本結核・非結核性抗酸菌症学会、日本呼吸器学会、日本感染症学会、日本化学療法学会の四学会合同で声明文を各学会HPに掲載した(2023年4月3日)。
- 2) 「社会全体における適正な消毒の実施に関する提言 -感染対策に有効な雑品の適切な活用に向けて-」を日本環境感染学会、日本化学療法学会、日本臨床微生物学会との連名で内閣感染症危機管理統括庁感染症危機管理担当大臣、内閣感染症危機管理監、経済産業大臣、厚生労働大臣、消費者庁長官宛で提出した。
- 3) 抗微生物薬の安定供給に向けての嘆願書を厚労大臣に提出した。(2023年12月20日)
- 4) 薬剤の出荷調整・供給停止・不採算等について検討した。
- 5) 内科系学会社会保険連合を通して診療報酬改定に向けて提案した。
- 6) 医療事故調査・支援センターからの依頼に協力した。

7. ガイド・ガイドライン関連

- 1) JAID/JSC 感染症治療ガイド2023を刊行
- 2) MRSA 感染症の診療ガイドライン2024を作成中

8. 学際化国際化委員会

- 1) 学際化
 - ・JaSAとして敗血症セミナーを3回(2023年5月14日、9月10日、12月9日)開催
- 2) 国際化
 - ・第97回日本感染症学会学術講演会
招請講演1(IDSA)、招請講演2(ESCMID)

9. 臨床研究促進委員会

- 1) 第7回日本感染症学会臨床研究促進助成(2024年度)
 - 受賞者: 加藤早紀氏(名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学)
 - 研究課題: 術後感染症治療および予防のための宿主免疫応答解析と新規免疫療法ストラテジーの開発
- 第7回日本感染症学会臨床研究促進助成(2024年度)
 - 受賞者: 福島伸乃介氏(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病原細菌学)
 - 研究課題: メチシリン感受性黄色ブドウ球菌における Cefazolin inoculum effect (CInE) の探索的疫学研究と CInE 迅速検出法の臨床への導入に関する検討
- 2) シンポジウム開催
 - 第97回日本感染症学会学術講演会
 - シンポジウム: あなたの日常診療を科学にしよう
 - Accepted Paper Session - 臨床研究の着想から論文アクセプトまで成功体験を共有する -
- 3) レジオネラ症診断における尿中抗原検査と臨床的特徴に関する全国サーベイランス研究事業については、症例収集している。
- 4) COVID-19 重症化因子探索事業について、論文投稿中。

10. 検査関連

- 1) インフルエンザ核酸検出検査の有効活用に向けた提言(2023年3月1日)
 - (日本感染症学会感染症遺伝子検査委員会・日本臨床微生物学会感染症領域新規検査検討委員会)
- 2) 急性咽頭・扁桃炎診療の抗菌薬適正使用における A 群 β 溶血性連鎖球菌核酸検査の有効活用に向けた提言(2023年7月10日)
 - (日本感染症学会感染症遺伝子検査委員会・日本臨床微生物学会感染症領域新規検査検討委員会)
- 3) 感染症検査 AI 委員会発足

11. インフルエンザ委員会

- 1) キャップ依存性エンドヌクレアーゼ阻害薬 パロキサビル マルボキシル(ゾフルーザ®)の使用についての新たな提言(2023年3月20日)

- 2) 2023/24 シーズンにおけるインフルエンザワクチン等の接種に関する考え方 (2023 年 9 月 25 日)
 - 3) キャップ依存性エンドヌクレアーゼ阻害薬バロキサビル マルボキサシル (ゾフルーザ®) の使用についての新たな提言 (2023 年 11 月 27 日改訂)
12. ワクチン委員会
 - 1) 「65 歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方 (第 4 版)」 (2023 年 4 月 10 日)
 - 2) 「COVID-19 ワクチンに関する提言 (第 7 版)」 (2023 年 6 月 16 日)
 - 3) 「6 歳から 64 歳までのハイリスク者に対する肺炎球菌ワクチン接種の考え方」第 2 版 (日本呼吸器学会感染症・結核学術部会ワクチンWG / 日本感染症学会ワクチン委員会/日本ワクチン学会・合同委員会) (2023 年 9 月 15 日)
 - 4) 「COVID-19 ワクチンに関する提言 (第 8 版) - オミクロン株対応 1 価ワクチン (XBB.1.5) を中心に -」 (2024 年 1 月 5 日)
 13. 気道感染症抗菌薬適正使用委員会
 - 1) 気道感染症の抗菌薬適正使用に関する提言 (改訂版) (ダイジェスト版) を 2023 年 8 月 1 日に HP に公開した。
 - 2) 「上気道感染症に対する抗菌薬処方に関連する因子および抗菌薬適正使用のための教育効果についての調査」 2023 年 9 月 14 日～25 日にアンケートを実施した。
 14. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 関連
 - 1) 日本化学療法学会と合同で「新型コロナウイルス感染症治療薬の費用負担に関する要望書」を加藤厚労大臣に提出した。
 - 2) 「新型コロナウイルス感染症治療薬の公費支援の継続 および 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の経過措置の継続」に関する要望書を令和 6 年 2 月 8 日に武見敬三厚労大臣に提出した。
 - 3) 「妊婦にとって禁忌とされている新型コロナウイルス感染症治療薬の処方並びに調剤に関する合同声明文」
 15. 四学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会
歯科口腔外科、*Clostridioides difficile*
 16. 四学会合同事業セミナー
ポストコロナのリセット戦略 (2023 年 10 月 8 日、WEB 開催)
 17. ICD 制度協議会
新規認定者 74 名 有資格者数 3,324 名 (当学会推薦)
 18. FUSEGU2020
 - 1) 市民公開講座「かぜに抗菌薬は効かないの? - あなたが行う薬剤耐性 (AMR) 対策 -」 (2023 年 5 月 27 日開催)。
 - 2) 2022 年 12 月 21 日に市民公開セミナー「親子で考える感染症対策 ～ウィズコロナでの新しい生活様式について～」のレポートを 2023 年 9 月 28 日に HP にて公開した。
 19. 厚生労働行政推進調査事業費補助金 (新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業) 「新型コロナウイルス感染症による医学・医療・健康に与えた中長期的影響の調査研究—今後の保健・医療体制整備の観点から— (23HA2011)」 (門田班) の事業に協力した。研究題目: COVID-19 罹患後症状を有する患者の診察状況に関する調査

庶務報告

1. 会員数 正会員: 10,791 名 賛助会員: 20 件 令和 6 年 2 月 29 日現在
除名については該当者無し
2. 第 97 回日本感染症学会総会は令和 5 年 4 月 29 日、パシフィコ横浜ノースにて行った (ハイブリッド)。
3. 令和 5 年度評議員会は令和 5 年 4 月 28 日、パシフィコ横浜ノースにて行った (ハイブリッド)。
4. 理事会は 5 回行った。必要に応じて都度メール審議を行った。
5. 感染症学雑誌編集委員会 4 回会議を行った。
Journal of Infection and Chemotherapy 編集委員会は 1 回 WEB 会議を行った。
6. 学会賞選考委員会は 1 回行った。
7. 専門医関連委員会は 6 回会議を行った。
8. 男女共同参画推進委員会は 1 回 WEB 会議を行った。
9. COVID-19 臨床研究 ad hoc 委員会関連: 5 回、レジオネラ検討委員会関連: 3 回 WEB 会議を行った。
10. 感染症検査 AI 委員会: 4 回 WEB 会議を行った。
11. 感染症遺伝子検査委員会は 1 回 WEB 会議を行った。
12. 気道感染症抗菌薬適正使用委員会は 1 回 WEB 会議にて行った。
13. 100 周年記念事業実行委員会は 1 回 WEB 会議にて行った。
14. その他の委員会については、メール審議を行った。

第2号 2024年度事業計画および正味財産増減予算書について

事業計画

1. 感染症に対する調査および研究ならびにこれらの援助、今年度の優秀業績の表彰
2. 感染症に関する学術講演の開催
 - ・2024年5月11日、東京国際フォーラムにおいて、第98回日本感染症学会総会を開催予定。
 - ・2024年6月27日～29日の3日間、神戸市・神戸国際会議場／神戸国際展示場において、第98回日本感染症学会学術講演会（会長・飯沼由嗣）開催予定。
 - ・2024年10月17日～19日の3日間、東京都・東京ドームホテルにおいて、第73回東日本地方会学術集会（会長・光武耕太郎）開催予定。
 - ・2024年11月14日～16日の3日間、神戸市・神戸国際会議場／神戸ポートピアホテルにおいて、第94回西日本地方会学術集会（会長・八木哲也）開催予定。
3. 感染症に関する学術図書の刊行
 - 感染症学雑誌 刊行回数 隔月（6回） オンラインジャーナル
 - Journal of Infection and Chemotherapy 年12回 オンラインジャーナル
4. 専門医制度
 - ・第28回感染症専門医資格認定試験を11月または12月に実施する。
 - ・指導医講習会を第98回日本感染症学会学術講演会、第73回東日本地方会学術集会、第94回西日本地方会学術集会において実施する。
 - ・感染症専門医を目指す若手医師を対象としベーシックスクールを開催する。
 - ・日本専門医機構と相互に連絡協調し、新専門医制度下のサブスペシャリティ領域制度設計を行う。
 - ・新専門医制度の整備基準に合わせ、現行の規則・細則を改正する。
 - ・症例登録システムJAID-J-0slerの運用を開始する（会員：¥20,000（税別） 予定・登録時のみ、非会員：¥40,000（税別） 予定・毎年）。
 - ・感染症専門医育成システム（e-learning）を構築する。
5. 提言・ガイド・ガイドライン
 - ・MRSA感染症の診療ガイドライン2024を発行する。
 - ・RSV感染症診療の手引きを作成する。
 - ・薬剤耐性（AMR）治療ガイドラインを作成する。
6. 第8回臨床研究促進助成事業を行う。
7. 男女共同参画推進委員会において学術講演会時等での企画を検討する。アンケート調査を行う。
8. DPCを用いた臨床研究を行う。
9. 外来抗菌薬適正使用調査委員会でアンケート調査結果を行う。
10. 四学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業に参加する（継続）（皮膚科、産婦人科）。
11. 三学会合同リネゾリド適正使用委員会を開催する（継続）。
12. JaSA事業に参加する（継続）。
13. ICD制度協議会に加盟する（継続）。
14. 認定臨床微生物検査技師制度協議会および感染制御認定臨床微生物検査技師制度協議会に加盟する（継続）。
15. 日本微生物学連盟に加盟する（継続）。
16. 予防接種推進専門協議会に加盟する（継続）。
17. 内科系学会社会保険連合に加盟する（継続）。
18. 一般社団法人日本医療安全調査機構に加盟する（継続）。
19. 一般社団法人医療安全全国行動に加盟する（継続）。
20. マスギャザリングイベント等に係る救急・災害医療体制を検討する学術連合体（AC2020）に加盟する（継続）。
21. 日本環境感染学会と合同でFUSEGU2020事業を行う（継続）。
22. 日本医学会、日本医学会連合に評議員および連絡員を派遣し、医学発展のために各種問題につき相互に連絡協調する。
23. 関係学術団体との連絡協議。

正味財産増減予算書について(別表4)

審議事項

第1号議案 貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録（2024年2月末日現在）承認について

2023年度貸借対照表は別表1、正味財産増減計算書は別表2、財産目録は別表3の通りである。

第2号議案 次期会長承認について

埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科

光武 耕太郎 教授

第3号議案 次々期会長候補者選任について

広島大学病院感染症科

大毛 宏喜 教授

第4号議案 次々期総会開催地および会期について

第5号議案 名誉会員および功労会員承認について

名誉会員推薦：大石 和徳 先生、大西 健児 先生、岡田 賢司 先生、賀来 満夫 先生、草地 信也 先生

功労会員推薦：河合 伸 先生

その他

令和5年度新任評議員

1. 渋江 寧 (横浜市立みなと赤十字病院 感染症科・感染管理室)
2. 宇野 俊介 (慶應義塾大学医学部 感染症学)
3. 石井 寛 (福岡大学筑紫病院 呼吸器内科)
4. 進藤有一郎 (名古屋大学医学部附属病院 呼吸器内科)
5. 芝田 明和 (東京都立小児総合医療センター 感染症科)
6. 太田 賢治 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座病態解析・診断学分野)
7. 明田 幸宏 (国立感染症研究所 細菌第一部)
8. 倉原 優 (近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター感染予防研究室)
9. 林 俊誠 (前橋赤十字病院 感染症内科)
10. 安達 英輔 (東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科)
11. 中拂 一彦 (東京慈恵会医科大学附属病院 感染症科)
12. 濱田 信 (四国がんセンター 感染症・腫瘍内科)
13. 原田 壮平 (東邦大学医学部 微生物・感染症学講座)
14. 仲村 秀太 (琉球大学医学部附属病院 第1内科)
15. 加勢田(光本)富士子
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野)
16. 森岡慎一郎 (国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター 総合感染症科)

令和5年度
物 故 会 員

1. 荒井 孝 先生 (評議員) (年 月 日)
2. 平山 宗宏 先生 (功 勞) (2022年12月30日)
3. 園田 泰三 先生 (正会員) (2023年 月 日)
4. 成宮 賢行 先生 (正会員) (2023年 3月 日)
5. 四辻 彰 先生 (正会員) (2023年 4月 3日)
6. 小野寺昭一 先生 (名 譽) (2023年 5月 6日)
7. 藤野 壽幸 先生 (正会員) (2023年 7月12日)
8. 小林 敦子 先生 (正会員) (2023年 7月21日)
9. 今石 秀則 先生 (評議員) (2023年 7月25日)
10. 千葉 峻三 先生 (名 譽) (2023年 8月 3日)
11. 吉沢 和朗 先生 (正会員) (2023年 8月 6日)
12. 佐野 靖之 先生 (評議員) (2023年 8月25日)
13. 澤江 義郎 先生 (名 譽) (2023年 9月19日)
14. 松本 慶蔵 先生 (名 譽) (2023年10月 2日)
15. 座安 清 先生 (正会員) (2023年11月10日)
16. 本田 俊一 先生 (正会員) (2023年11月12日)
17. 片山 雅夫 先生 (正会員) (2024年 1月 6日)

貸借対照表

令和6年2月29日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	280,296,089	250,993,512	29,302,577
仕掛品	12,396,085	4,505,800	7,890,285
未収金	21,704,419	2,373,296	19,331,123
前払金	2,705,994	5,934,356	△ 3,228,362
立替金	23,021	1,505	21,516
貯蔵品	217,620	0	217,620
流動資産合計	317,343,228	263,808,469	53,534,759
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当資産	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
学会賞基金引当資産	13,300,000	13,300,000	0
新興再興感染症事業引当資産	70,950,000	70,950,000	0
退職給付引当資産	22,781,021	21,642,423	1,138,598
国際学術交流引当資産	27,350,000	27,350,000	0
専門医事業引当資産	30,000,000	30,000,000	0
英文誌発行引当資産	17,814,271	17,814,271	0
学術講演会基金引当資産	85,000,000	85,000,000	0
医学教育引当資産	6,082,125	8,000,000	△ 1,917,875
特定資産合計	273,277,417	274,056,694	△ 779,277
(3) 定期預金			
定期預金	65,968,979	64,107,577	1,861,402
定期預金合計	65,968,979	64,107,577	1,861,402
(4) その他固定資産			
器具備品	270,788	340,275	△ 69,487
ソフトウェア	2,638,565	6,596,416	△ 3,957,851
電話加入権	228,084	228,084	0
差入保証金	96,000	96,000	0
その他固定資産合計	3,233,437	7,260,775	△ 4,027,338
固定資産合計	362,479,833	365,425,046	△ 2,945,213
資産合計	679,823,061	629,233,515	50,589,546
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,847,182	2,531,652	2,315,530
前受金	20,355,920	33,609,262	△ 13,253,342
預り金	391,920	443,218	△ 51,298
流動負債合計	25,595,022	36,584,132	△ 10,989,110
2. 固定負債			
退職給付引当金	22,781,021	21,642,423	1,138,598
固定負債合計	22,781,021	21,642,423	1,138,598
負債合計	48,376,043	58,226,555	△ 9,850,512
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	6,082,125	8,000,000	△ 1,917,875
(うち特定資産への充当額)	(6,082,125)	(8,000,000)	(△1,917,875)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(244,414,271)	(244,414,271)	0
正味財産合計	631,447,018	571,006,960	60,440,058
負債及び正味財産合計	679,823,061	629,233,515	50,589,546

別表 2

正味財産増減計算書

令和5年3月 1日から

令和6年2月29日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	83,608,000	85,688,000	△ 2,080,000
正会員受取会費	81,508,000	83,788,000	△ 2,280,000
賛助会員受取会費	2,100,000	1,900,000	200,000
事業収益	193,780,491	134,058,188	59,722,303
総会講演会収益	78,162,330	43,275,400	34,886,930
地方会講演会収益	57,304,045	59,752,918	△ 2,448,873
雑誌刊行収益	47,550,061	17,019,110	30,530,951
専門医業務収益	7,136,000	7,310,000	△ 174,000
サーベイランス事業収益	1,452,000	5,676,000	△ 4,224,000
FUSEGU2020事業収益	176,055	1,024,760	△ 848,705
受託事業収益	2,000,000	0	2,000,000
補助金	10,641,786	1,250,000	9,391,786
受取寄付金	5,683,000	10,798,000	△ 5,115,000
雑収益	10,142,397	10,451,848	△ 309,451
雑収益	10,092,444	10,442,117	△ 349,673
受取利息	49,953	9,731	40,222
経常収益計	303,855,674	242,246,036	61,609,638
(2) 経常費用			
事業費	228,395,059	165,526,123	62,868,936
給料	27,165,251	27,537,043	△ 371,792
賃金	461,830	75,895	385,935
福利厚生費	4,449,662	4,621,041	△ 171,379
印刷費	22,737,441	15,068,410	7,669,031
通信費	4,276,094	2,460,969	1,815,125
発送費	741,441	1,683,640	△ 942,199
消耗品費	5,421,291	4,881,174	540,117
会議費	5,187,038	1,793,647	3,393,391
学会賞費	1,000,000	1,000,000	0
賃借料	68,540,629	38,151,004	30,389,625
業務委託費	63,885,120	50,736,231	13,148,889
光熱水費	316,607	302,725	13,882
旅費交通費	6,562,893	2,289,890	4,273,003
研究助成費	2,000,000	2,000,000	0
諸謝金	2,491,642	2,577,473	△ 85,831
退職給付費用	1,560,835	1,235,936	324,899
減価償却費	4,175,838	4,146,138	29,700
租税公課	4,558,232	3,854,833	703,399
雑費	2,863,215	1,110,074	1,753,141
管理費	13,102,682	10,085,917	3,016,765
給料	2,273,208	2,353,029	△ 79,821
賃金	561,992	227,685	334,307
福利厚生費	384,602	411,209	△ 26,607
通信費	1,328,998	1,271,290	57,708
消耗品費	259,099	148,084	111,015
会議費	636,548	10,837	625,711

賃借料	1,945,928	1,941,228	4,700
業務委託費	484,441	411,314	73,127
光熱水費	34,860	33,636	1,224
旅費交通費	1,488,908	1,098,128	390,780
諸謝金	1,400,000	1,450,000	△ 50,000
退職給付費用	146,454	110,431	36,023
支払寄付金	1,490,000	0	1,490,000
雑費	667,644	619,046	48,598
経常費用計	241,497,741	175,612,040	65,885,701
当期経常増減額	62,357,933	66,633,996	△ 4,276,063
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	62,357,933	66,633,996	△ 4,276,063
一般正味財産期首残高	563,006,960	496,372,964	66,633,996
一般正味財産期末残高	625,364,893	563,006,960	62,357,933
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取民間助成金	5,000,000	8,000,000	△ 3,000,000
民間助成金返還額	△ 1,736,089	0	△ 1,736,089
一般正味財産への振替額	△ 5,181,786	0	△ 5,181,786
当期指定正味財産増減額	△ 1,917,875	8,000,000	△ 9,917,875
指定正味財産期首残高	8,000,000	0	8,000,000
指定正味財産期末残高	6,082,125	8,000,000	△ 1,917,875
III. 正味財産期末残高	631,447,018	571,006,960	60,440,058

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・職員に対する退職金の支給に備えるため、期末における要支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当資産	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
学会賞基金引当資産	13,300,000	0	0	13,300,000
新興再興感染症事業引当資産	70,950,000	0	0	70,950,000
退職給付引当資産	21,642,423	1,707,289	568,691	22,781,021
国際学術交流引当資産	27,350,000	0	0	27,350,000
専門医事業引当資産	30,000,000	0	0	30,000,000
英文誌発行引当資産	17,814,271	0	0	17,814,271
学術講演会基金引当資産	85,000,000	0	0	85,000,000
医学教育引当資産	8,000,000	5,000,000	6,917,875	6,082,125
小 計	274,056,694	6,707,289	7,486,566	273,277,417
合 計	294,056,694	6,707,289	7,486,566	293,277,417

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本財産引当資産	20,000,000	-	(20,000,000)	-
小 計	20,000,000	0	(20,000,000)	0
特定資産				
学会賞基金引当資産	13,300,000	-	(13,300,000)	-
新興再興感染症事業引当資産	70,950,000	-	(70,950,000)	-
退職給付引当資産	22,781,021	-	-	(22,781,021)
国際学術交流引当資産	27,350,000	-	(27,350,000)	-
専門医事業引当資産	30,000,000	-	(30,000,000)	-
英文誌発行引当資産	17,814,271	-	(17,814,271)	-
学術講演会基金引当資産	85,000,000	-	(85,000,000)	-
医学教育引当資産	6,082,125	(6,082,125)	-	-
小 計	273,277,417	(6,082,125)	(244,414,271)	(22,781,021)
合 計	293,277,417	(6,082,125)	(264,414,271)	(22,781,021)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	2,192,818	1,922,030	270,788
ソフトウェア	19,789,255	17,150,690	2,638,565
合 計	21,982,073	19,072,720	2,909,353

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
ファイザー医学教育助成金	ファイザー(株)	3,000,000	0	1,917,875	1,082,125	指定正味財産
MSD医学教育助成金	MSD(株)	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	指定正味財産
合 計		8,000,000	5,000,000	6,917,875	6,082,125	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	5,181,786
合 計	5,181,786

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	21,642,423	1,707,289	568,691	-	22,781,021

財産目録

令和6年2月29日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金		
現金手許有高	6,369	
(2) 普通預金		
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店	31,725,360	
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店	3,878,025	
三菱UFJ銀行 本郷支店	23,381,144	
三菱UFJ銀行 春日町支店	15,344,477	
みずほ銀行 本郷支店	1,177,074	
ゆうちょ銀行	1,802,725	
福井銀行 金沢医科大学病院支店	1,755,137	
埼玉りそな銀行 越生毛呂山支店	2,000,011	
りそな銀行 本郷支店	2,131,016	
三菱UFJ銀行 鶴舞支店	1,499,733	
みずほ銀行 本郷支店 (JIC)	3,965,291	
みずほ銀行 本郷支店 (サーベイランス)	27,620,051	
みずほ銀行 本郷支店 (リネズリド適正使用)	1,685,144	
三菱UFJ銀行 本郷支店 (FUSEGU)	3,411,871	
(3) 郵便振替		
ゆうちょ銀行 東京貯金事務センター	138,934,808	
ゆうちょ銀行 東京貯金事務センター	19,977,853	
(4) 仕掛品		
臨床研究事業仕掛品他	12,396,085	
(5) 未収金		
雑誌雑収入	20,695,990	
掲載料	843,429	
専門医収入	165,000	
(6) 前払金		
会場前払他	2,705,994	
(7) 立替金		
労働保険個人負担立替額	23,021	
(8) 貯蔵品		
書籍在庫	217,620	
流動資産合計		317,343,228
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産引当資産		
三菱UFJ銀行 春日町支店 定期預金	10,000,000	
三井住友銀行 小石川支店 定期預金	10,000,000	
(2) 特定資産		
1. 学会賞基金引当資産		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	13,300,000	
2. 新興再興感染症事業引当資産		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	10,950,000	
三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	30,000,000	
三菱UFJ銀行 春日町支店 定期預金	30,000,000	
3. 退職給付引当資産		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	22,781,021	
4. 国際学術交流引当資産		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	27,350,000	
5. 専門医事業引当資産		
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店 定期預金	9,000,000	

三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	20,000,000		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	1,000,000		
6. 英文誌発行引当資産			
三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	17,814,271		
7. 学術講演会基金引当資産			
ゆうちょ銀行 定額貯金	10,000,000		
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店 定期預金	20,000,000		
三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	10,000,000		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	5,000,000		
三井住友銀行 小石川支店 定期預金	40,000,000		
8. 医学教育引当資産			
三井住友銀行 小石川支店 普通預金	1,082,125		
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店 普通預金	5,000,000		
(3) 定期預金			
みずほ銀行 本郷支店	2,968,979		
三菱UFJ銀行 本郷支店	60,000,000		
ゆうちょ銀行 定額貯金	3,000,000		
(4) その他固定資産			
1. 器具備品 書庫 他	270,788		
2. ソフトウェア	2,638,565		
3. 電話加入権			
03-3812-6170 80,300			
03-3812-6180 72,800			
03-5842-5845(5846) 74,984	228,084		
4. 差入保証金	96,000		
固定資産合計		362,479,833	
資産合計			679,823,061
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	2,575,600		
助成金返還額	1,736,089		
その他	465,493		
前受金			
前受会費	1,697,670		
臨床研究事業費 他	18,658,250		
預り金			
源泉所得税 他	391,920		
流動負債合計		25,595,022	
2. 固定負債			
退職給付引当金	22,781,021		
固定負債合計		22,781,021	
負債合計			48,376,043
正味財産			631,447,018

令和6年度正味財産増減予算書

令和6年3月 1日から

令和7年2月28日まで

(単位円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 異
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	83,440,000	85,100,000	△ 1,660,000
正会員受取会費	81,440,000	83,200,000	△ 1,760,000
賛助会員受取会費	2,000,000	1,900,000	100,000
事業収益	155,670,000	146,730,000	8,940,000
総会講演会収益	55,860,000	57,240,000	△ 1,380,000
地方会講演会収益	61,540,000	52,310,000	9,230,000
雑誌刊行収益	19,110,000	14,480,000	4,630,000
専門医業務収益	9,130,000	9,660,000	△ 530,000
サーベイランス事業収益	3,300,000	4,850,000	△ 1,550,000
FUSEGU2020事業収益	60,000	1,020,000	△ 960,000
受託事業収益	6,670,000	7,170,000	△ 500,000
受取寄付金	8,000,000	8,000,000	0
受取補助金等	8,330,000	9,490,000	△ 1,160,000
受取補助金	2,250,000	1,490,000	760,000
受取補助金等振替額	6,080,000	8,000,000	△ 1,920,000
雑収益	11,640,000	10,070,000	1,570,000
雑収益	11,630,000	10,060,000	1,570,000
受取利息	10,000	10,000	0
経常収益計	267,080,000	259,390,000	7,690,000
(2) 経常費用			
事業費	251,850,000	232,920,000	18,930,000
給料	34,010,000	28,360,000	5,650,000
賃金	3,070,000	3,240,000	△ 170,000
福利厚生費	5,550,000	4,860,000	690,000
印刷費	19,500,000	21,930,000	△ 2,430,000
通信費	4,650,000	4,480,000	170,000
発送費	1,290,000	1,610,000	△ 320,000
消耗品費	6,200,000	5,700,000	500,000
会議費	4,380,000	3,640,000	740,000
学会賞費	1,000,000	1,000,000	0
研究奨励費	2,000,000	2,000,000	0
賃借料	67,860,000	53,850,000	14,010,000
業務委託費	77,100,000	80,290,000	△ 3,190,000
光熱水費	470,000	570,000	△ 100,000
旅費交通費	6,370,000	7,090,000	△ 720,000
諸謝金	2,790,000	3,010,000	△ 220,000
退職給付費用	5,290,000	1,560,000	3,730,000
減価償却費	2,790,000	4,150,000	△ 1,360,000
租税公課	4,650,000	4,060,000	590,000
雑費	2,880,000	1,520,000	1,360,000
管理費	15,750,000	12,560,000	3,190,000
給料	2,950,000	2,420,000	530,000
賃金	450,000	540,000	△ 90,000

福利厚生費	490,000	420,000	70,000
通信費	1,520,000	1,520,000	0
消耗品費	220,000	200,000	20,000
会議費	1,000,000	300,000	700,000
賃借料	1,830,000	1,980,000	△ 150,000
業務委託費	460,000	460,000	0
光熱水費	50,000	60,000	△ 10,000
旅費交通費	2,050,000	2,050,000	0
諸謝金	1,560,000	1,600,000	△ 40,000
退職給付費用	470,000	150,000	320,000
支払寄付金	2,000,000	0	2,000,000
雑費	700,000	860,000	△ 160,000
経常費用計	267,600,000	245,480,000	22,120,000
当期経常増減額	△ 520,000	13,910,000	△ 14,430,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
II. 予備費	25,000,000	25,000,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 25,520,000	△ 11,090,000	△ 14,430,000
一般正味財産期首残高	625,370,000	563,000,000	62,370,000
一般正味財産期末残高	599,850,000	551,910,000	47,940,000
III. 指定正味財産増減の部			
一般正味財産へ振替額	△ 6,080,000	△ 8,000,000	1,920,000
当期指定正味財産増減額	△ 6,080,000	△ 8,000,000	1,920,000
指定正味財産期首残高	6,080,000	8,000,000	△ 1,920,000
指定正味財産期末残高	0	0	0
IV. 正味財産期末残高	599,850,000	551,910,000	47,940,000

サーベイランス事業収支決算書
(2023年4月1日から2024年2月29日まで)

(単位：円)

収入の部	合算	日本感染症学会	日本化学療法学会	日本臨床微生物学会	日本環境感染学会
1. 寄付金収入	9,000,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000
2. 受託事業収入	1,650,000	412,500	412,500	412,500	412,500
3. 測定費用収入	0	0	0	0	0
4. 菌株分与収入	4,158,000	1,039,500	1,039,500	1,039,500	1,039,500
5. 利息	741	185	186	185	185
6. 前受金	14,253,000	3,563,250	3,563,250	3,563,250	3,563,250
小計	29,061,741	7,265,435	7,265,436	7,265,435	7,265,435
前年度繰越金	86,139,569	28,719,698	28,700,173	28,719,698	0
合計	115,201,310	35,985,133	35,965,609	35,985,133	7,265,435
支出の部					
7. 会議費	54,084	18,028	18,028	18,028	0
8. 消耗品費	54,619	18,207	18,206	18,206	0
9. 印刷費	0	0	0	0	0
10. 給与手当	0	0	0	0	0
11. 通信運搬費	98,366	32,788	32,789	32,789	0
12. 旅費交通費	0	0	0	0	0
13. 業務委託費	2,671,922	897,150	877,624	897,148	0
14. 審査費	0	0	0	0	0
15. 雑費	1,100	366	367	367	0
16. 仕掛品	22,195,631	7,398,543	7,398,544	7,398,544	0
小計	25,075,722	8,365,082	8,345,558	8,365,082	0
次年度繰越金	90,125,588	27,620,051	27,620,051	27,620,051	7,265,435
合計	115,201,310	35,985,133	35,965,609	35,985,133	7,265,435